

赤坂宿 御油宿

赤坂宿データ 「東海道宿村大槻帳」(江戸時代末期)より

日本橋から 76里25町45間(約301.5km)
旅館62軒 本陣3軒 旅館附1軒
宿人口1,304人 家数349軒

御油宿データ 「東海道宿村大槻帳」(江戸時代末期)より

日本橋から 76里9町45間(約299.5km)
旅館62軒 本陣2軒 旅館附0軒
宿人口1,298人 家数136軒

夢かうつつか、みごとな松並木を歴史散歩。

東海道の場合、宿場と宿場の距離は平均して二里十八町(約10km)、ところが赤坂と御油はわずかに十六町(約1.7km)のみ。これを芭蕉は「夏の月 御油より出でて赤坂や」と、短い夏の夜の月とかけて詠んだ。どちらも遊興の場として栄えたが、その距離の近さもあって客引き合戦は相当に激しかった。

御油から赤坂にかけて続く「松並木」はすばらしく、ときに旅人を夏の日差し、冬の風雪から守ったが、夜は不安な気持ちにさせた。東海道中膝栗毛では、松並木の下で待つ喜多を狐が化けたものと勘違いし、弥次は喜多を縛り上げて赤坂へむかうが、着いた旅籠を弥次は墓場と疑い、風呂を肥溜めと警戒して読者の笑いを誘う。

さてその赤坂には、江戸時代の建築様式を残す家屋が現存する。狐の仕業か、江戸時代へタイムスリップしたような錯覚にご用心。



赤坂「旅舎招婦の図」
風情ある旅籠屋の風景。
中庭にソテツと石灯籠が見える。



御油「旅人留女」※他にも説あり
客引きに精を出す留女、
旅籠屋の中には草鞋を脱ぐ旅人がいる。

名所・旧跡 みどころガイド

赤坂宿場資料室

2階には赤坂宿を描いた浮世絵を展示。江戸時代の宿場町の様子を観覧できる。
名電赤坂駅より徒歩9分

豊川市赤坂町西裏47-1 (音羽生涯学習会館内)
0533-80-1357 (音羽生涯学習会館)
9:00~17:00 月曜定休・年末年始休業
※スタンプは音羽生涯学習会館内

大橋屋

正徳5(1715)~6年頃の建築と伝えられる赤坂宿の旅籠屋の建物。広重の浮世絵にも描かれている。
名電赤坂駅より徒歩9分

豊川市赤坂町紅里127

関川神社

本殿を抱きかかえるように茂るクスノキは推定樹齢800年で市指定天然記念物。境内には芭蕉の句碑も立つ。
名電赤坂駅より徒歩9分

豊川市赤坂町関川111

浄泉寺

石造りの三十三観音で知られる。境内のソテツは広重の浮世絵にも描かれており、元は大橋屋にあった木を移植したと伝えられる。
名電赤坂駅より徒歩9分

豊川市赤坂町西裏88
0533-87-3862

御油の松並木資料館

広重の浮世絵版画、旅装束などの資料で御油宿や松並木の歴史を分かやすく紹介。
御油駅より徒歩6分

豊川市御油町美世賜183
0533-88-5120 10:00~12:30、13:30~16:00 月曜定休・年末年始休業 無料

東三河ふるさと公園

東三河の歴史・自然・文化をテーマに4つのゾーンからなる公園。散策の小休憩に最適。
国府駅より徒歩25分

豊川市御油町滝ヶ入11-2
0533-87-9301 7:00~18:30 (10~3月は~17:30)

御油の松並木

東海道の両側に600mにわたって続く約300本の松の木。国の天然記念物にも指定されている。
御油駅より徒歩15分

豊川市御油町

大社神社

開運招福、縁結び、厄難消除の御利益で知られ、人形供養も行う。
国府駅より徒歩6分

豊川市国府町流霞5
0533-88-9622



ガイドさんとめぐる 赤坂歌舞伎と赤坂・御油宿

10/4(日)

9:00~12:00

当日は年1度の歌舞伎の日。ガイドさんと一緒に赤坂歌舞伎を堪能しつつ宿場の歴史や風景を満喫しましょう。

集合 赤坂駅(豊川市赤坂町松本35番地2)

参加費 無料

定員 20名

受付 NPO法人ディスカバリージャパン
メール info@discoveryjapan81.com
☎ 090-9927-1608 (担当:田尾)

要予約
(7日前まで
先着順)



※イラストマップであり、実際の距離と異なります。※写真はすべてイメージです。

赤坂宿・御油宿に関するお問合せは 豊川市商工観光課 ☎ 0533-89-2140 平日9:00~17:00